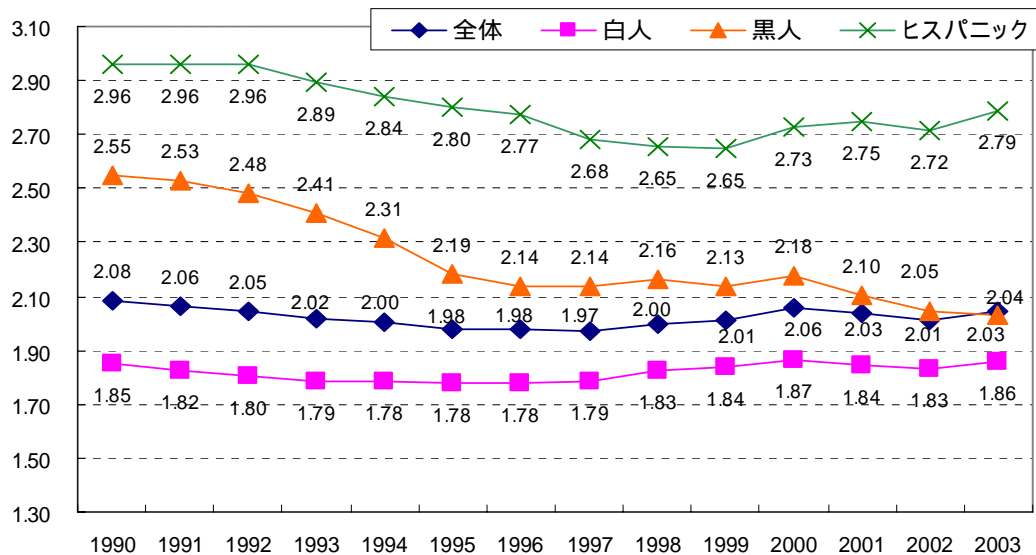


## 前回の質問・指摘事項について

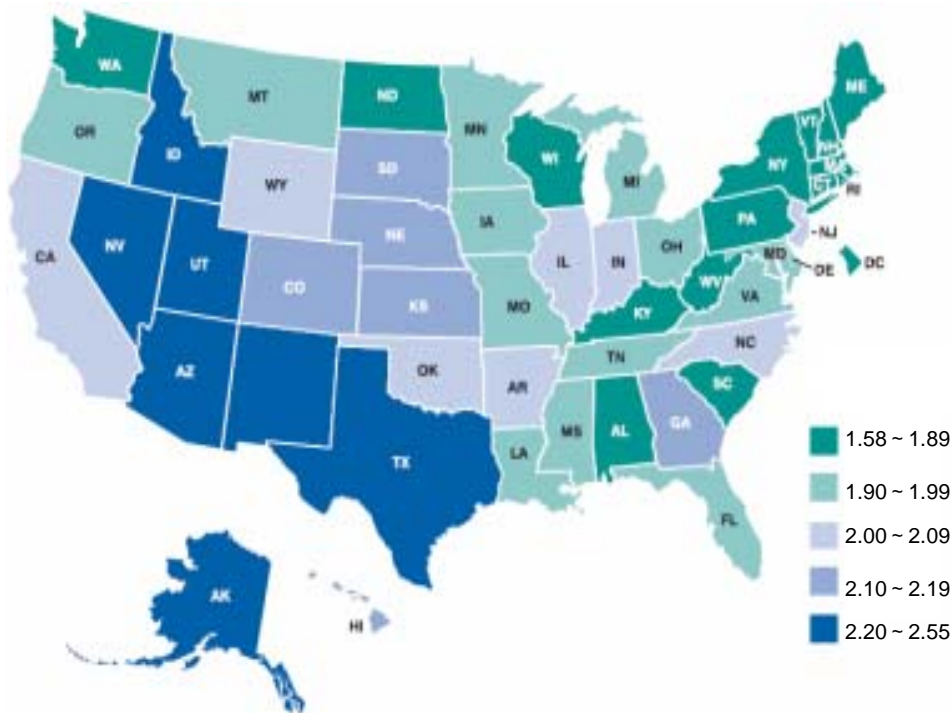
# アメリカの出生率

- アメリカでは、出生児全体の約2割を占めるヒスパニックの合計特殊出生率が特に高くなっているが、白人や黒人でも合計特殊出生率は2.0前後であり、日本(2004年:1.29)と比較すれば高水準で推移している。
- 地域別に見ると、特に中西部や南部で出生率が高くなっている。

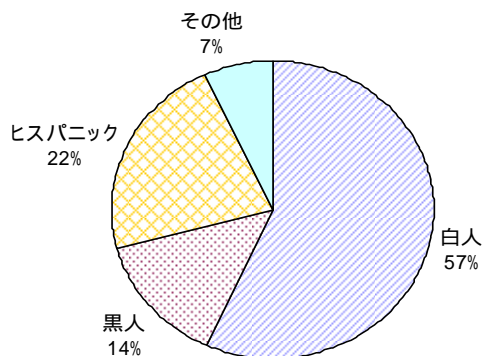
合計特殊出生率の推移



州別の合計特殊出生率(2002年)



出生児の人種別割合(2003年)



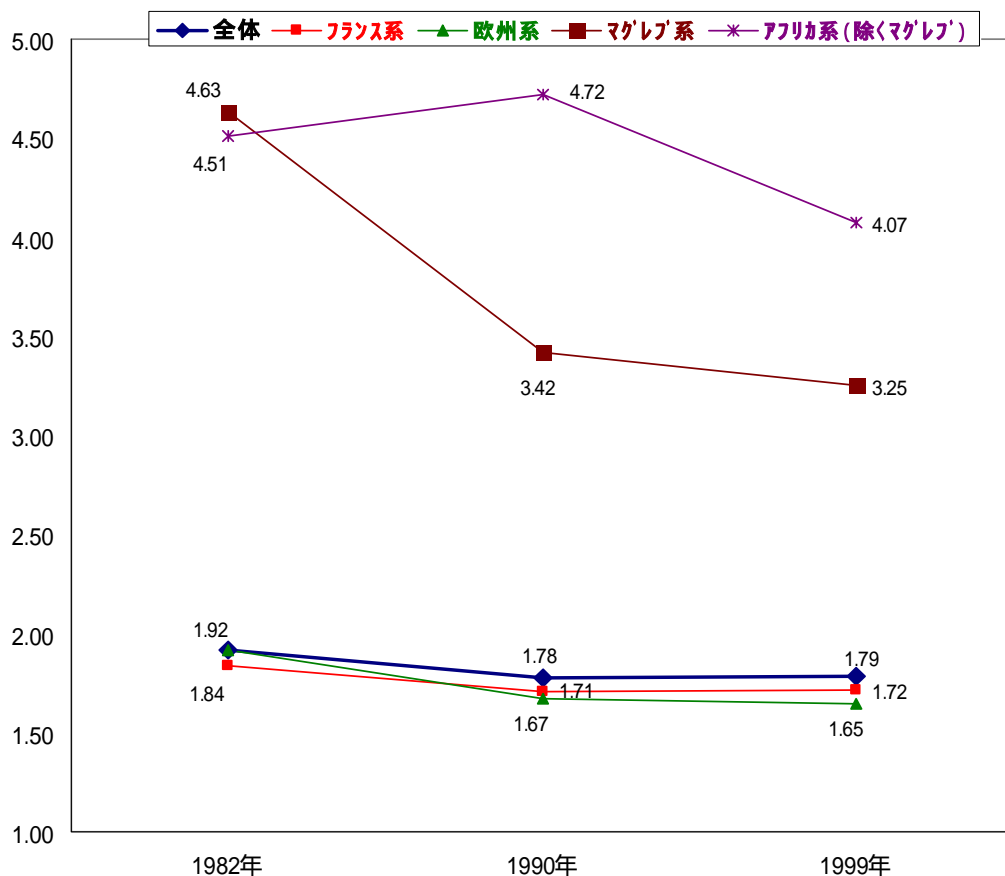
(出所) Centers for Disease Control and Prevention 「National Vital Statistics Reports」

(備考)「白人」「黒人」は、ヒスパニックの白人・ヒスパニックの黒人を除いた数字

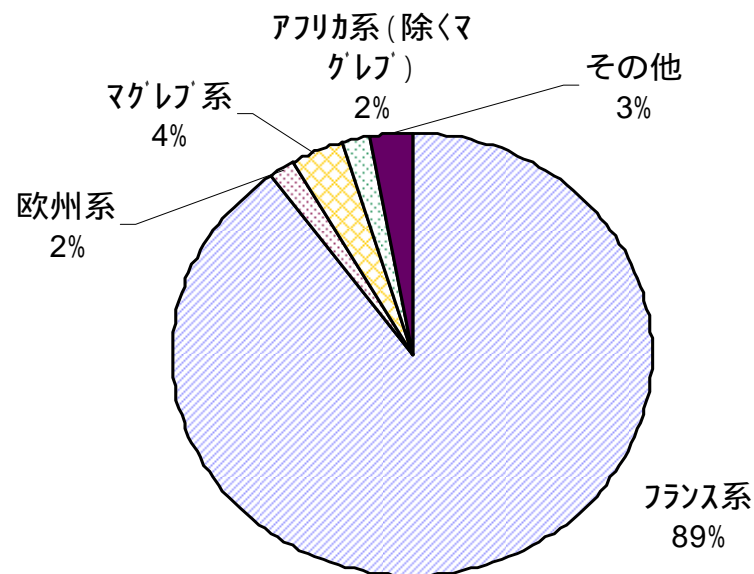
# フランスの出生率

- フランスでは、マグレブ系・アフリカ系移民の出生率が高いが、出生児全体に占める割合は1割にも満たないため、全体の出生率を押し上げる効果は小さく、フランス系の出生率反転が、全体の出生率反転につながっているものと考えられる。

合計特殊出生率の推移



出生児の民族別割合



(出所) INSEE 「La fécondité des étrangères en France : une stabilisation entre 1990 et 1999」

(備考) マグレブ系: 北アフリカ北西部のモロッコ, アルジェリア, チュニジア一帯からの移民

# 国家公務員に占める女性の割合について

- 一般職国家公務員に占める女性の割合は17.4%であるが、課室長クラスでは1.6%、局長・審議官クラスでは0.8%と役職が高くなるほど割合が小さくなっている。
- 経済産業省については、職員全体に占める女性の割合は18.2%であるが、課室長級では2人(2.0%)、局長・審議官級についてはすべて男性となっている。

経済産業省及び国家公務員の女性職員の割合

	一般職国家公務員全体			本省課長補佐・ 地方機関の課長級			本省課室長・ 地方機関の長級			本省局長・審議官級		
	総数	女性	%	総数	女性	%	総数	女性	%	総数	女性	%
経済産業省	6,504	1,185	18.2	2,179	238	10.9	534	2	0.4	71	0	0.0
国家公務員全体	218,494	37,928	17.4	41,633	2,248	5.4	8,182	132	1.6	1,623	13	0.8

(出所)人事院「平成15年度における一般職の国家公務員の任用状況調査」  
(備考)平成16年1月15日現在の数字。